

役員等の利益相反自己申告書 [就任時の前年1年間(10～9月):(西暦) 年分]

日本新生児成育医学会 理事長 殿

申告日(西暦): 年 月 日

申告者氏名(会員番号): _____ ()

所属(機関・教室/診療科)・職名: _____

本学会での役職名: 理事長 理事 監事 幹事 学術集会会長

特定委員会名: 学会将来構想委員会委員長 学会誌編集委員会委員長

倫理委員会委員長 利益相反委員会委員長

「本会が行う事業に関連する企業または営利を目的とする団体に関する利益相反状態」を表記する

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬 (有・無)

(1つの企業・団体からの報酬が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	役職(役員・顧問など)	金額区分
1			
2			
3			

金額区分: ① 100万円以上 500万円未満 ② 500万円以上

2. 株の保有と、その株式から得られる利益(最近1年間の本株式による利益) (有・無)

(1つの株式から得られる株式の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)

	企業名	持ち株数	申告時の株値(一株あたり)	金額区分
1				
2				

金額区分: ① 100万円以上 500万円未満 ② 500万円以上

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (有・無)

(1つの特許権使用料が年間100万円以上のものを記載)

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

金額区分: ① 100万円以上 500万円未満 ② 500万円以上

4. 企業や営利を目的とした企業や団体より、会議の出席(発表)に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当(講演料等) (有・無)

(1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載)

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分: ① 50万円以上 200万円未満 ② 200万円以上

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料（有・無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		

金額区分：①50万円以上200万円未満 ②200万円以上

6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（有・無）

（1つの臨床研究（治験、共同研究、受託研究など）に対して支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

研究費区分：①治験 ②産学共同研究 ③受託研究
金額区分：①100万円以上1000万円未満 ②1000万円以上

7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金（有・無）

（1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載）

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

金額区分：①100万円以上1000万円未満 ②1000万円以上

8. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）（有・無）

（1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のものを記載）

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

金額区分：①5万円以上20万円未満 ②20万円以上

（本申告書は、任期满了、あるいは委員長の委嘱撤回の日から2年間保管されます）

受付日（西暦） _____ 年 _____ 月 _____ 日

受付番号 _____